

平成 23 年 2 月 18 日

お取引先様各位

株式会社 菱 食  
代表取締役社長 中野 勤治  
株式会社 リョーシヨクリカー  
代表取締役社長 布 隆  
株式会社 リョーカジャパン  
代表取締役社長 細谷 一彦

## 三菱商事の食品中間流通事業子会社との経営統合に関するお知らせ

株式会社菱食(以下「菱食」)は、三菱商事株式会社(以下「三菱商事」)、三菱商事の子会社である明治屋商事株式会社(以下「明治屋商事」)、株式会社サンエス(以下「サンエス」)、及び株式会社フードサービスネットワーク(以下「FSN」)と、今般、本経営統合の条件、方法につき合意に至り、「経営統合に関する覚書」を締結しましたのでお知らせ致します。

本経営統合は、円滑に進めることを目的として段階的に各社の統合を進める予定です。また、統合後の事業をより機動的に、また効率的に行えるよう、リョーシヨクグループにおいても事業基盤の整備・確立が不可欠と判断し、菱食と酒類事業の中核企業である株式会社リョーシヨクリカー(以下「リョーシヨクリカー」)は平成 23 年 7 月 1 日(予定)付で合併致します。さらに、菓子事業を担う株式会社リョーカジャパン(以下「リョーカジャパン」)は平成 24 年 4 月 1 日(予定)付で菱食、明治屋商事、サンエス、FSN 4 社の統合会社と合併することと致しましたので、併せてお知らせ致します。

### 1. 本経営統合の目的

国内食品流通市場を取り巻く環境は、不透明な日本経済の先行き、人口の緩やかな減少、少子高齢化の進展、デフレ基調継続、生活防衛型消費の定着により、大きく変化していると同時に多様化しており、食品製造業様、小売業様や外食事業者様では、こうした消費構造の変化・多様化に対応している一方、私ども中間流通業が果たすべき役割や機能も変化してきております。こうした環境下、対面するお取引先様のニーズに更なる的確かつ、スピード感を持ってお応えするために、三菱商事の食品中間流通事業子会社 4 社は名実とも一体となって経営資源を結集し、既存ビジネスモデルを進化させた、新たな食品中間流通事業体を目指します。

具体的には本経営統合により次の事項の実現を目指します。

- 1) 常温加工食品・酒類・菓子・冷凍食品・チルド食品・ペットフードの全温度帯、全カテゴリーにおいて業界トップレベルの取引規模となりますが、4 社それぞれの長所、優れた機能を集結し、あらゆるチャネルへの全国供給基盤を確立することで、お取引先様に今まで以上の高品質なサービス・機能を提供致します。
- 2) 流通の最適化に寄与するために、物流拠点等の運用面での向上、基幹情報システムの統一化、業務プロセス効率化等により、ローコスト・オペレーションの実現を推進すると共に、マーケティング等のソフト面のサービス創出により、現在のお取引先様との関係を一層強化します。
- 3) 三菱商事グループ各社との連携も図りながら、中国・アジアを中心とする海外戦略実行の早期実現を目指し

ます。統合会社が持つ SCM(サプライチェーンマネジメント)支援機能をフルに活用し、お取引先様の海外進出・展開をサポートし、日本の食文化の海外普及にも努めて参ります。

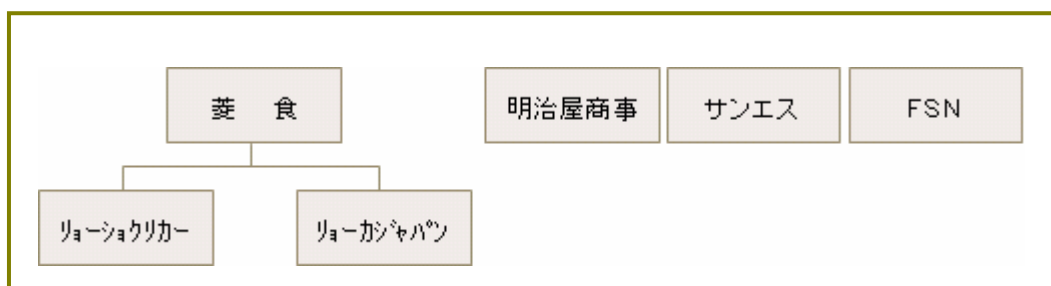
4) 国民生活の基盤である食の安全を確保し、食の安定供給インフラを整備することで社会に貢献し、豊かな食生活を実現致します。

## 2. 本経営統合のスケジュールおよびストラクチャー

本経営統合は、三菱商事の食品中間流通事業子会社4社の合併が最終形となりますが、以下の通り段階的な統合を進めます。

### ■2011年2月18日経営統合に関する覚書締結

#### 【現状】



### ■2011年7月1日(予定) 経営統合 (ステップ1)

- 一 菱食は、酒類事業子会社のリョーショクリカーを合併します。
- 一 菱食と明治屋商事、サンエス、FSN が株式交換を行い経営統合します。旧菱食を存続会社とする統合会社のもと、5社による連結グループを形成します。



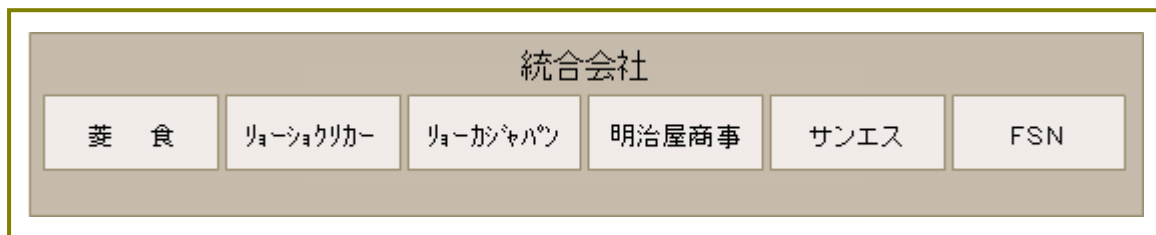
### ■2011年10月1日(予定) 統合会社と明治屋商事との合併 (ステップ2)

- 一 事業領域として重なりが大きい常温加工食品・酒類事業のシナジー効果を早期に実現するために、統合会社と明治屋商事が合併します。



■2012年4月1日(予定) 統合会社とサンエス・FSNとの合併(ステップ3)

- 一 最終的な統合形態として、統合会社とサンエス、FSNが合併します。
- 一 同時に、旧菱食の菓子事業子会社である「リョーカジャパン」を合併します。



本経営統合を段階的に取り進める理由は以下の通りです。

- 1) 法人の統合やシステムの統合をはじめとした各種統合作業の負荷を分散・軽減させる等、想定されるリスクを最小限に抑え、経営統合を更に万全なものとする事で、お取引先様にご提供するサービスレベルの継続・向上を図るため
- 2) 事業領域の重なりが大きい明治屋商事と統合会社間のシナジー効果を早期に実現するとともに、新事業体制の早期発足によりお取引先様との取引を円滑に承継するため
- 3) 常温加工食品及び酒類以外の事業領域である、菓子及び低温食品カテゴリーについても、サンエス、FSNを早期に連結グループ化し、一体となって経営することで、人的・物的な関係を強化し、経営理念の浸透を早期に実現するため

※ 今後手続きを進める中で、止むを得ない状況が生じた場合は、協議の上、日程を変更することがあります。

### 3. 統合会社の概要

- (1)名称：現時点では確定していません。
- (2)所在地：東京都大田区平和島六丁目1番1号
- (3)代表者の役職・氏名：代表取締役会長 なかの 中野 かんじ 勘治（現役職：代表取締役社長）  
代表取締役社長 いのうえ 井上 たけし 彪（現役職：三菱商事株式会社 常任顧問）

なお、現代表取締役会長 後藤 雅治は、相談役に就任する予定です。

※本件につきましては、平成23年度6月29日開催予定の定時株主総会及び同総会終了後の取締役会にて正式に決定する予定です。

- (4)資本金：106億30百万円

統合会社の名称、経営体制、組織体制等につきましては引き続き検討中でございますので、決定次第、改めてお知らせ致します。

私どもリョーシヨクグループは、本経営統合がお取引先様へのサービスレベルの向上に繋がるものと確信しております。今後とも、倍旧のご愛顧とご指導、ご鞭撻を賜りますようグループ社員一同、よろしくお願い申し上げます。

以上